

一関工業高等学生のインターンシップを行いました

岩手河川国道事務所一関出張所では、インターンシップ事業の一環として10月3日(月)~7日(金)の5日間にわたり、一関工業高等学校2年生4名の実習を受け入れました。生徒たちは今回の職場体験を通じ、様々な業務に触れ河川事業への理解を深めていました。

一関遊水地展望台見学



Day1

北上川河川調査(ゆはず搭乗)



Day2

湯田ダム施設内部見学



Day3

胆沢ダム施設見学



Day3

ICT建機搭乗体験



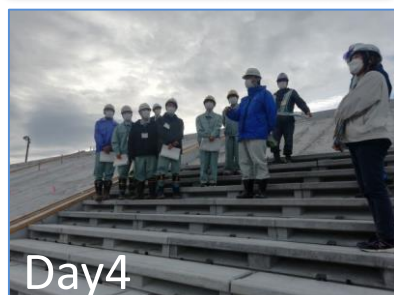
Day4

測量体験



Day4

工事現場見学



Day4

工事関係業務説明



Day5

インターンシップまとめ



Day5

実習生の感想



※インターンシップのため、特別に組んだ見学内容となっております。通常の見学では行えないものもあります。ご了承願います。

- ★国土交通省の仕事内容やあまり知らなかった遊水地の事についてもたくさん学べた1週間だと思いました。
- ★実際に体験してみると河川巡視やダム管理、遊水地事業などの様々な仕事があることが分かりました。
- ★今回のインターンシップで遊水地事業や水門、ダムなどの水害から町や人を守る仕組みに興味を持ち、就職試験に向けて頑張るモチベーションにも繋がる体験になりました。
- ★現場の空気を肌で感じる事がとても重要だと思いました。ネットの情報だけでは知ることができない事が沢山あり、その情報を知ることで自分が何をしたいのかを判断しやすくなりました。

※バックナンバーはこちら http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/syuttyoujiyo/itinoseki/2022/2022_ichinoseki.htm

編集後記

生徒の皆さんは、最後まで礼儀正しく熱心に取り組んでいました。これからの進路を考える際の力になればいいなと思います。5日間お疲れさまでした。(一関出張所一同)